

Legacy Application Rearchitecture Solution

OpenFrame Refactor

TMAXSOFT

日本ティーマックスソフト株式会社
TmaxSoft Japan Co., Ltd.

本社：〒105-0011 東京都港区芝公園2-3-6 PMO浜松町II 8F
製品購入のお問い合わせ：03 - 6403 - 1540
電子メール：sales@tmaxsoft.co.jp
ホームページ：http://www.tmaxsoft.com/jp

印刷：2024年2月（OpenFrame Refactor）

この文書は発行日現在の情報に基づいて作成されており、予告なく変更されることがあります。
TmaxSoft、TmaxSoftロゴ、OpenFrame Refactorは、(株)ティーマックスソフトの登録商標です。
その他の製品およびサービス名は、(株)ティーマックスソフトまたは他社の商標です。
Copyright©TmaxSoft Co., Ltd. All Rights Reserved.

TMAXSOFT

OpenFrame Refactor

異種コンピュータ間のトランザクションを処理および管理するTPモニター製品

Overview

OpenFrame Refactorとは

メインフレームは、企業の基幹業務システムなどに用いられる大型コンピュータとして、他の企業との差別化を図り、競争力の源となる存在でした。しかし、長年使い続けてきたシステムは、複雑化・ブラックボックス化しており、さらにメインフレーム・エンジニアの確保が困難になりつつあるため、激変するビジネス環境に対応することが難しくなっています。

これらの問題を解決するには、メインフレーム・レガシー・システムのモダナイゼーションが不可欠です。ティーマックスでは、メインフレームのモダナイゼーション市場に新たな選択肢を提案すべく、培ってきた技術とノウハウをベースにして、プラットフォーム・インフラストラクチャ、アーキテクチャ、機能構成などに最新の技術を導入し、新しいプロセスとサービスを提供します。

Strengths

特長



グローバル・リーダーシップ

- ISG Provider Lensで3年連続メインフレームアプリケーション・モダナイゼーション・ソフトウェアのリーダーとして認められました。



完全なモダナイゼーション

- モノリシック・メインフレームから多層クラウド対応アーキテクチャに移行します。



クラウドネイティブ

- さまざまな環境に適用できます。
- オンプレミス、クラウド、SaaSのコンテナ化をサポートします。



移行検証

- 移行前と移行後の検証ツールを提供し、透明性と信頼性の高い移行プロセスを保証します。



低リスク統合

- メインフレーム資産のリスク分析と相互接続性に関する詳細なレポートを提供し、統合リスクを低減します。



総所有コスト(TCO)の削減

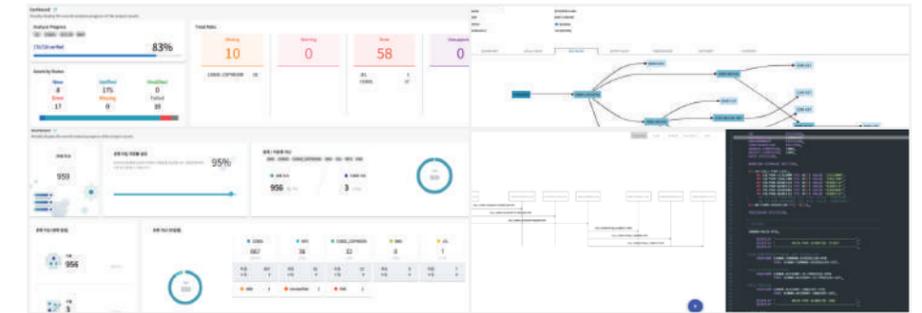
- 従来のメインフレームに比べて総所有コストを50~75%削減することができます。

Key Features

主要機能

レガシー資産分析の自動化

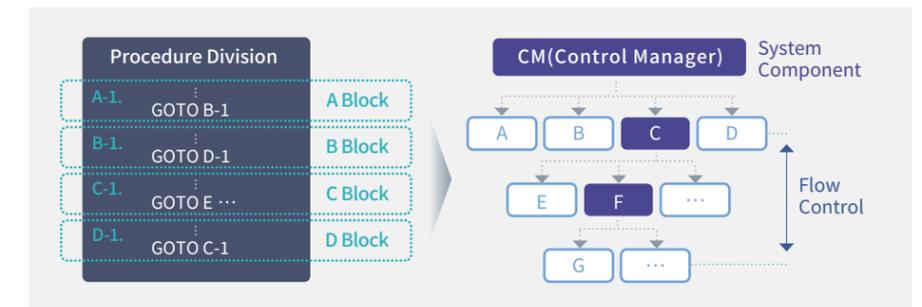
- リスク分析、影響分析、AI資産分類など、新しいシステムの使用における最適化および自動化された分析とレポートを提供します。
- 呼び出しフローや業務フローなど、レガシー資産分析のさまざまなダイアグラムを提供します。



[OF Analyzer 分析ツールの詳細画面 - ダッシュボードと各種ダイアグラム]

レガシー資産移行の自動化

- ティーマックスソフト独自のコンパイラ技術により、COBOLなどのレガシー資産を最適化されたJavaに移行します。
- 内部構文解析を通じて言語構造の違いを処理します。



[コード修正なしでCOBOL GO TO文をJavaオブジェクトに移行]

移行結果の検証プラットフォームとツール

- 低リスクで効率的なJava移行のための検証プラットフォームを提供します。
- クラス、アクティビティ、データ・ダイアグラムなど、移行前と移行後を比較できるツールを提供します。

移行プロセスの簡素化

レガシー・システムからモダンなプラットフォームへの移行を簡素化し、移行に必要な時間と労力を削減します。

費用対効果の高い安全な移行

移行リスクを最小限に抑えながら、運用コストを大幅に削減し、レガシー・システムからの安全かつ費用対効果の高い移行を実現します。

柔軟性と俊敏性の向上

企業は、柔軟性と俊敏性を向上させたITシステムにより、社内のニーズや市場の変化に迅速に対応することができます。

Benefits

導入効果